

# 「七夕まつり」(全園児)と「おとまりほいくごっこ」(年長組)

## を実施しました！

7月6日(月)、一足はよい七夕まつりと、おとまりほいくごっこを実施しました。

あいにくの雨でしたが、年長さんが飾り付けてくれた笹といっしょに遊戯室で、クラスごとに記念撮影をしました。この日のためにつくったお願い事(将来なりたいもの、欲しいもの)が書かれたとってもかわいい笹飾りたちでした。





年長さんはさらにおとまりほいくごっこもしました。

遊戯室でキャンドルファイアに見立ててロウソクをたてたキャンドルファイアを囲んでみんなで楽しい時間を過ごしました。



遊戯室に集合した年長さんたち、キャンドルファイアを囲むように円になっておとまりほいくごっこが始まるのを待っていると、司会の先生の「火の神様の入場です。みんなでゆうやけこやけを歌いましょう！」のことばのあと、みんなのゆうやけこやけのなか火の神様が入場してきました。子ども達も前に立つと、司会の先生から「火の神様の言葉をいただきます。」、火の神様が「遠い昔から私たちは火と一緒に暮らしてきました。寒い冬に温めてくれるのも、温かい食べ物を作るのにも火が必要です。……火を大切にすることは自分を守る事にもなります。だから大切にしてください……。」という火の大切さを述べた後、お部屋の代表さんに炎を分けてくれました。きりん組さんには「お友だちと助け合う火」を、らいおん組さんには「お友だちと一緒に最後まで頑張る火」をいただきました。その後、火の神様とクラスの代表で中央のキャンドルにそっと置きしました。その後、全員で「燃えろよ、燃えろ」を歌って「おとまりほいくごっこ」が始まりました。



最初に「猛獣狩り」というゲームをしました。先生が言う動物の名前の文字数と同じ人数のお友だちのグループを作るというゲームです。3人、5人と上手にグループを作ることができましたが、8人はとても大変でした。猛獣狩り役の先生に捕まってしまうそうでしたが、カメラマンさんにも協力してもらい無事助かることができました。



次の手遊びは「かみなりどん」です。雷がなったら先生がいったケ所(頭やおへそ)を隠します。最初は両手で隠せたけれど、終盤はなんと5カ所！でもみんな上手に隠すことができました♪





次は手遊びです。「あたま・かた・ひざぼんぼん」という手遊び歌で、先生のリズムに合わせて手を頭、かた、ひざをたたく手遊びです。最初はゆっくりでしたが徐々にリズムがはやくはやくになっていくのですが、子ども達からは「もっとはやく！」の声。子ども達の元気にはかないません。



手遊びの後は、ドラえもんの主題歌でオリジナルの振り付けをしながら全員で歌いました。振り付けの練習をいっぱいしてきた子どもたち。みんなでたのしく踊りました。



最後にまた火の神様の登場です。みんなで夕焼け小焼けを歌っているところに登場して、「今日の日がみんなの心の中にあたたかい思い出となりますように。そしてみんなひとりひとりが大きくなって、お友だちと助け合ってお友だちに優しくできる子となりますように、火の神様、そしてみんなの先生、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんが応援しています。頑張ってください。高ノ台第二幼稚園のらいおん組さん、きりん組さんに幸せがきますように」というお言葉をいただきました。

火の神様が帰った後はキャンドルファイアの周りで記念撮影をして終了しました。実際にお泊まりはできなかったけど、本当に楽しい時間を過ごせました。

